

競技力向上対策①（全体）

国スポに向けた競技力向上の **包括的なシステム構築の完成**


～「国スポに向けた選手強化」「大会後にも残る選手強化の仕組み」～

R8年度予算額 **531,579**千円（前年比 +137,639千円）

(千円)


Point 01 **競技団体強化事業**
【一部新規】 279,855千円

- 強化拠点“GuTS”
- 競技団体等強化事業

ガッツ
強化拠点“**GuTS**” 

～ Gunma Training System～

選抜選手・通年強化の仕組み




Point 02 **医・科学LAB**
【拡充】 75,560千円

- スポーツアナリスト設置
- メディカルサポート
- スポーツテック 等

ラボ
医・科学LAB

医・科学アナリスト等による最強サポート

データ分析・活用
専門職種サポート




Point 03 **アスリート就職支援**
【新規】 7,000千円

- アスリート就職支援

選手のキャリアサポート
専門コーディネーターを民間委託 等

企業開拓、選手UIターン促進



競技力向上事業	531,579 (R7 393,940)
競技団体等強化事業補助 ・強化拠点“GuTS” ・競技団体強化事業(強化合宿等) ・中体連・高体連強化事業	279,855
・ジュニア選手海外派遣支援(YAOP) ・指定強化選手・指導者制度 ・競技用具補助 等	77,800
医・科学LAB ・スポーツアナリスト設置 ・メディカルサポート ・スポーツテック活用 等	75,560
ジュニア育成 ・プレキッズ ・スーパーキッズ(+1種目) ・スタージュニア(+7種目) 等	55,464
その他 ・競技力向上対策推進本部 ・ダイレクター等 ・ アスリート就職支援 等	42,900

競技力向上対策②（一貫指導体制）

GuTSを構築し、ジュニアからの発掘・育成・強化を加速。

また、医・科学データを活用した強化事業を充実させ、切れ目のない**一貫指導体制を完成**させる。

ぐんまモデルの一貫指導体制

Gunma Athlete Pathway

ぐんま アスリート パスウェイ

大会後にも残る包括的な仕組み

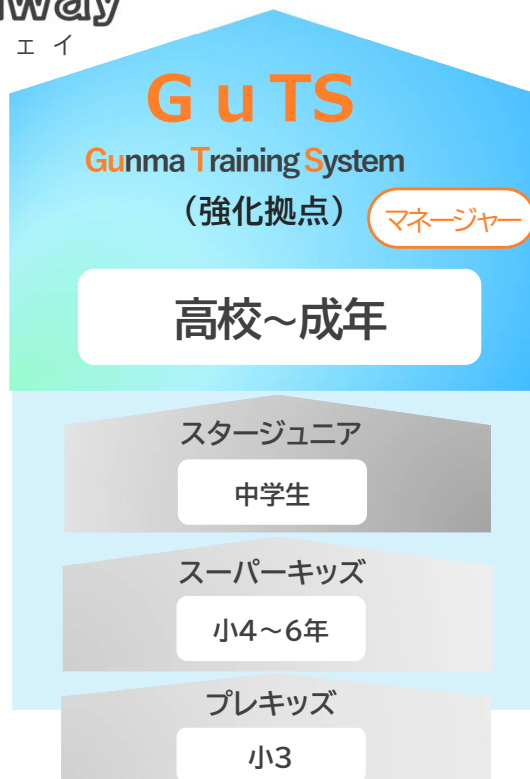
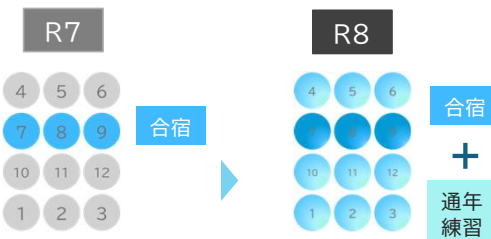
◆選抜選手による通年練習の仕組み

- 各競技団体で設置(複数可) R8:69GuTS
- 対象は、主に高校生から成年

選抜選手



通年練習



最強サポート & マネジメント

医・科学LAB

◆国レベルのスポーツ医・科学専門家 1名 ▶ 3名【拡充】



強化育成 ▶ 各分野 ▶ 進捗
プランニング ▶ マッチング ▶ フォローアップ

◆各分野のエキスパートによるサポート



競技力向上対策③（全スポに向けた普及策など）

ぐんまパラスポーツ普及メンター(3名)
12,167千円

目標:正式競技 **全14競技** 出場

R7実績 フットソフトボール と バレーボール(聴覚)の始動 ▶ 大会出場へは**選手確保**が急務

● **個人**競技 ▶ 発掘・育成**7**競技
(全7競技)



● **団体**競技 ▶ チーム**始動2**競技
(全7競技) チーム**強化7**競技



R8 **選手の発掘・育成を加速**

【パラスポーツへの関心を高めるために】

パラスポーツ普及加速化事業 ~ 子ども から 大人・地域・社会 へ ~

【新規】7,000千円

● パラアスリート講師 による **ワークショップ型授業** ● **パラスポーツ体験プログラム**

共生社会実現 へ「知る」「考える」「体験する」
R8から**3年間** で **全校(300校)** 実施
対象:小学校4年生以上の児童(希望制)
目標:100校/年(R8年度)×3年間

パラスポーツへの興味・関心を高め、理解をより深化
対象:小・中・高・特別支援学校の児童生徒等(希望制)
目標:20校/年(R8年度)×3年間